

2017年度 チーム強化方針

2017年2月2日

チーム統括部 フットボールオペレーショングループ 部長

森島 寛晃

2016年シーズンの振り返り



2016年チームコンセプト

- ・セレッソのスタイル・色を築く
- ・昨シーズンの福岡戦を忘れない
- ・ボールを奪いアグレッシブに戦う
- ・攻守にハードワーク(連動・連続)
- ・切り替え・球際

2016年シーズンの振り返り



J2リーグ 戦績

23勝10敗9分

順位	チーム名	勝点	試合数	勝数	引分数	敗数	得点	失点	得失点差
1	北海道コンドーレ札幌	85	42	25	10	7	65	33	32
2	清水エスパルス	84	42	25	9	8	85	37	48
3	松本山雅FC	84	42	25	12	6	62	37	25
4	セレッソ大阪	78	42	23	9	10	62	46	16
5	京都サンガF.C.	69	42	18	15	9	50	37	13
6	ファジアーノ岡山	65	42	17	14	11	58	44	14
7	FC町田ゼルビア	65	42	18	11	13	53	44	9
8	横浜FC	59	42	16	11	15	50	51	-1
9	徳島ヴォルティス	57	42	16	9	17	46	42	4
10	愛媛FC	56	42	12	20	10	41	40	1
11	ジェフユナイテッド千葉	53	42	13	14	15	52	53	-1
12	レノファ山口	53	42	14	11	17	55	63	-8
13	水戸ホーリーホック	48	42	10	18	14	45	49	-4
14	モンテディオ山形	47	42	11	14	17	43	49	-6
15	V・ファーレン長崎	47	42	10	17	15	39	51	-12
16	ロアッソ熊本	46	42	12	10	20	38	53	-15
17	ザスパクサツ群馬	45	42	11	12	19	52	66	-14
18	東京ヴェルディ	43	42	10	13	19	43	61	-18
19	カマタマーレ讃岐	43	42	10	13	19	43	62	-19
20	FC岐阜	43	42	12	7	23	47	71	-24
21	ツエーゲン金沢	39	42	8	15	19	36	60	-24
22	ギラヴァンツ北九州	38	42	8	14	20	43	64	-21

2016年シーズンの振り返り



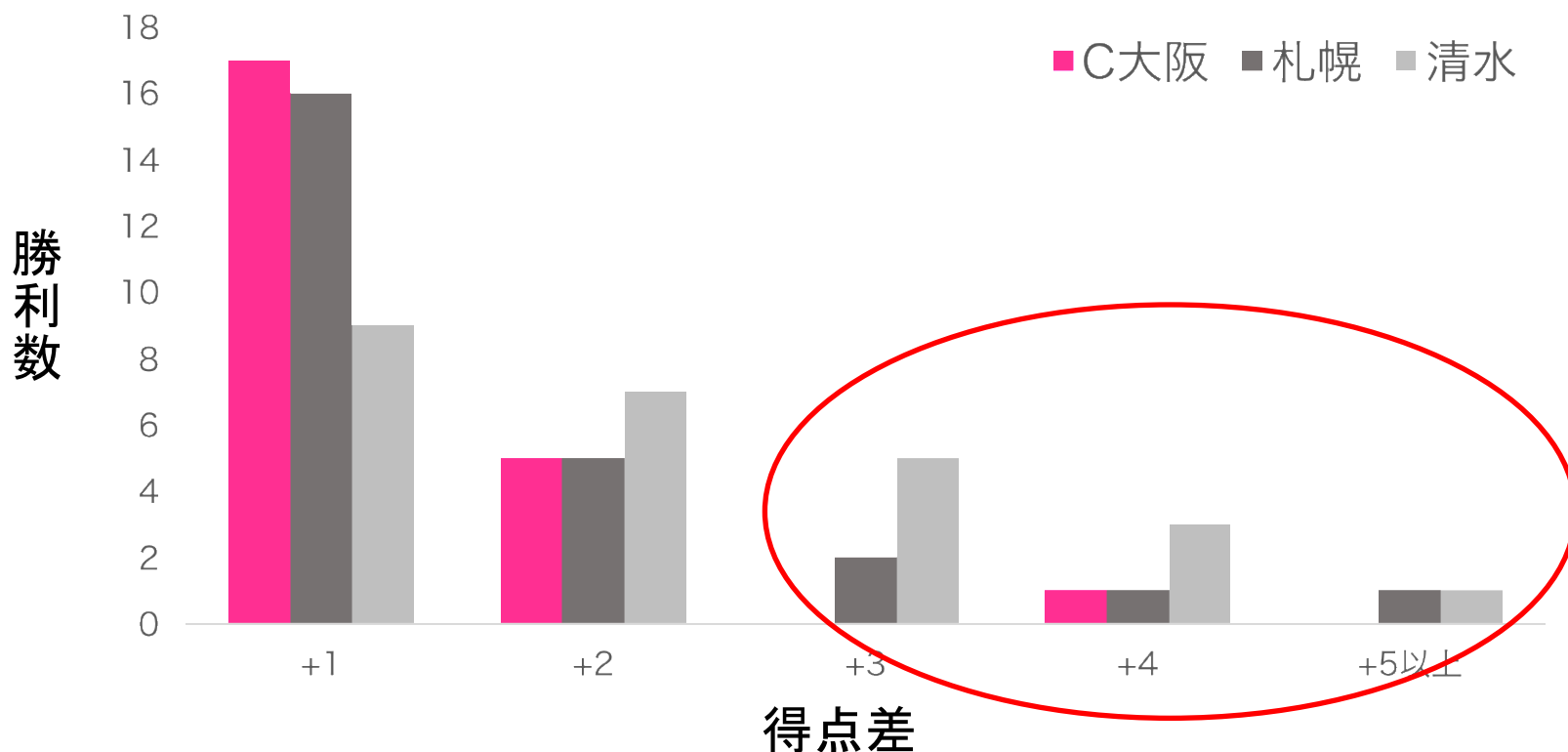
2015年シーズンとの比較

	勝点	勝数	引分数	敗数	得点	失点	得失点
2015	67	18	18	11	57	40	17
2016	78	23	9	10	62	46	16

2015年シーズンに比べ、勝利数は増えたものの、失点数は増加した。

2016年シーズンの振り返り

得点差ごとの勝利数

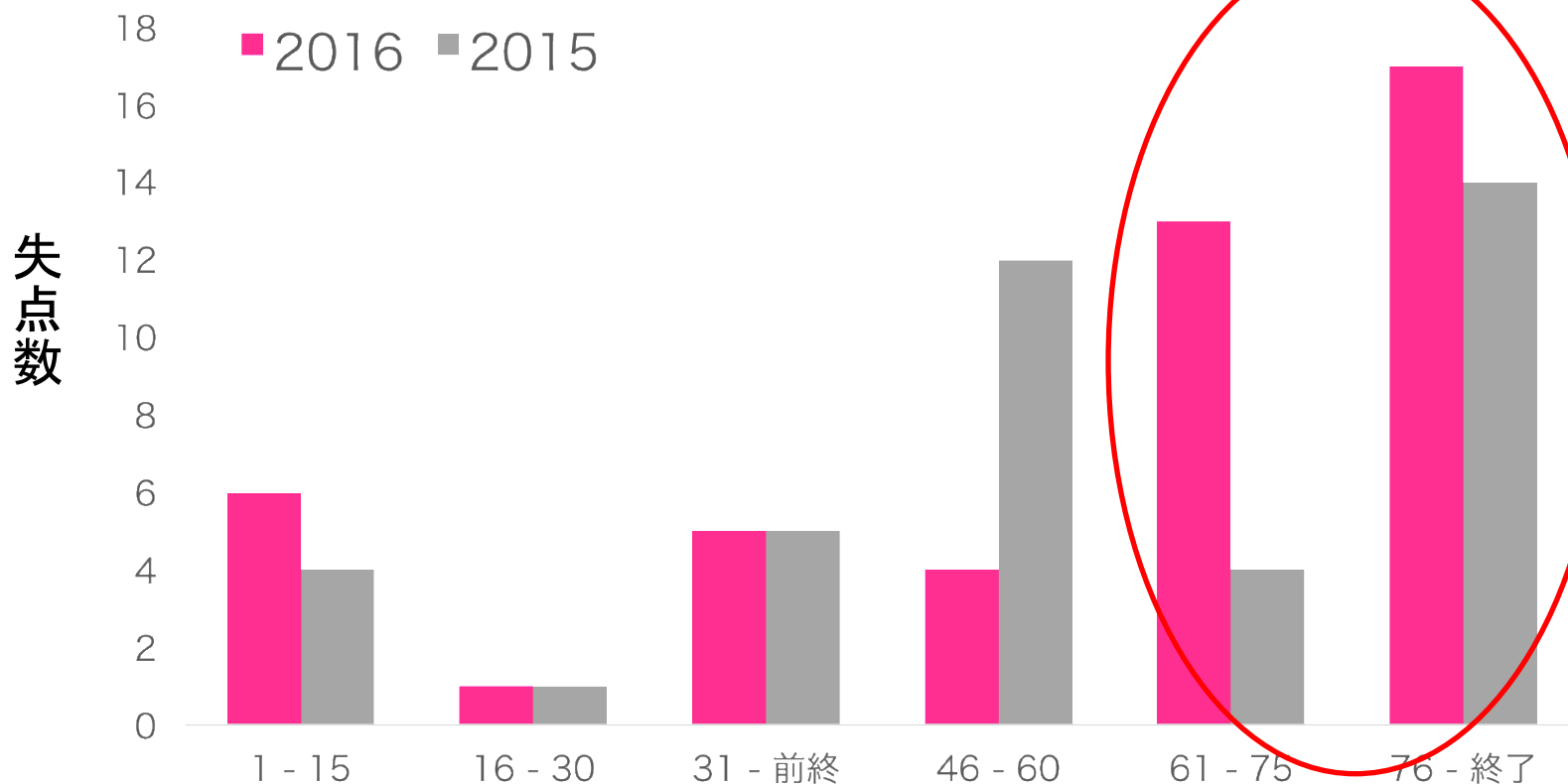


3点差以上ついた試合は、わずか1試合に止まった。
追加点を獲得することができずに波に乗れない試合が多かった。

2016年シーズンの振り返り



15分ごとの失点の分布



総失点46のうち、後半15分から試合終了までの失点は30点。
失点の65%が試合の終盤に集中した。

2016年シーズンの振り返り

2016年 J1平均チーム走行距離

順位	走行距離 (km)	チーム
1	117.985	サガン鳥栖
2	116.684	湘南ベルマーレ
3	116.371	アルビレックス新潟
4	114.690	FC東京
5	114.609	浦和レッズ
6	114.249	柏レイソル
7	113.385	ベガルタ仙台
8	113.138	横浜F・マリノス
9	113.055	ガンバ大阪
10	112.883	ジュビロ磐田
11	111.905	ヴァンフォーレ甲府
12	110.961	アビスパ福岡
13	110.926	大宮アルディージャ
14	110.512	鹿島アントラーズ
15	109.668	川崎フロンターレ
16	109.405	サンフレッチェ広島
17	109.373	名古屋グランパス
18	107.434	ヴィッセル神戸



113km / 試合

J1リーグ全体と比較した場合、
全体の9位に位置し、
さらなる運動量の増加を目指す必要
がある。

2016年シーズンにおける課題

ゲームの主導権を握れない

- ・攻守における組織的な連動がない
- ・追加点が奪えない
- ・守備が安定しない

「Cerezoの攻撃型サッカー」の確立

- ひたむきに勝利に貪欲であること
- 攻守においてアグレッシブなサッカー
 - ・ゴールを奪う
 - ・ボールを奪う
- 献身性を持った走り

A light blue downward-pointing arrow.

U-23との連携を含めた選手強化

新監督の招へい



ユン ジョンファン 監督

- ・厳しい規律の中でのチーム作り
- ・素早い切り替えからのアグレッシブなサッカー
- ・選手個々の「強さ」の追求

2017年シーズンの補強



中盤選手の補強



清武 弘嗣



水沼 宏太



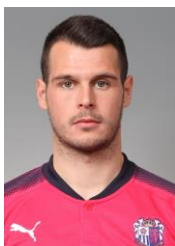
福満 隆貴

得点力のアップ

2017年シーズンの補強



DFライン・GKの補強



マテイ ヨニッチ



園 謙太郎



庄司 朋乃也

**選手層の厚み
若返り**

2017年シーズンの補強



新人の獲得

U-18昇格



船木 翔



斧澤 隼輝



森下 怜哉

高卒



大山 武蔵



茂木 秀



山根 永遠

大卒



山内 寛史

将来性豊かな育成型選手の獲得

2017年シーズンの補強



医療・スカウト体制の拡充

契約ドクター 3 名

スカウト 1 名

契約ドクター 5 名

スカウト 2 名

選手稼働率の向上とタレントの獲得

リーグ戦9位以内

タイトルへの挑戦

▶ リーグ戦
ルヴァンカップ
天皇杯

トップチーム(29名)



U-23(12名)



斧澤 隼輝



沖野 将基



岸本 武流



山根 永遠



阪本 将基



西本 雅崇



温井 駿斗



船木 翔



森下 怜哉



大山 武蔵



アン ジュンス



茂木 秀

チームスタッフ



トップチーム

役職	氏名
監督	ユン ジョンファン 新
コーチ	イ ソンジェ 新
コーチ	小菊 昭雄
GKコーチ	武田 亘弘 新
フィジカルコーチ	山崎 亨
フィジカルコーチ	田中 等志
アシスタントコーチ	須和部 譲

U-23

役職	氏名
監督	大熊 裕司
コーチ	高橋 大輔
GKコーチ	井出 大志
フィジカルコーチ	藤野 英明 新

SAKURA SPECTACLE

閃け。輝け。咲き誇れ。